

さくら湖だより

発行
国土交通省 東北地方整備局
三春ダム管理所
〒963-7722
福島県田村郡三春町
大字西方字中ノ内403-4
TEL0247-62-3145

11月15日(火)三春交流館まほらで「さくら湖流域の魅力の再発見」をテーマに、さくら湖自然環境フォーラム2011を開催しました。

当日は、たくさんの方々にご来場いただき、さくら湖流域の魅力を見つめ直して、未来に引き継ぐためにどのような方法や活動をしていくか、手がかりを見つける場として開催しました。



講演
「磐梯山とジオパーク」
磐梯山噴火記念館 副館長
サ トウ ヒロシ
佐 藤 公 氏



講演
「さくら湖」流域の
魅力と活かし方
福島大学名誉教授
スズ キ ヒロシ
鈴 木 浩 氏



講演の他にも、調査研究として、「さくら湖」をとりまく自然(地形・地質・生き物・水質)、暮らし(歴史・文化・産業)についても発表がありました。



また、会場には、「東日本大震災パネル」も掲示し、来場者の関心をあつめていました。



さくら湖流域協働ネットワーク

11月7日(月)に三春交流館まほらで、さくら湖流域協働ネットワーク総会の開催しました。総会では、平成22年度の事業及び決算報告、平成23年度の事業計画について話し合われました。
また、最近の気象や地震について三春ダム管理所長より講話がありました。



「さくら湖協働ネットワーク」とは、さくら湖流域の豊かな自然環境、文化や歴史、観光資源を活かし、ダム上下流の人々が協力して「日本一美しいさくらの里」を築くために策定した「さくら湖水源地域ビジョン」を推進するための活動組織として設立された団体です。

三春ダム資料館年末年始のお知らせ

12月29日(木)～1月3日(火)

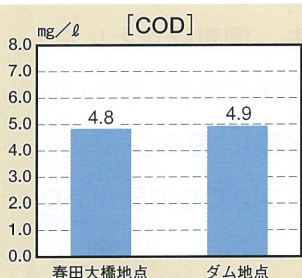
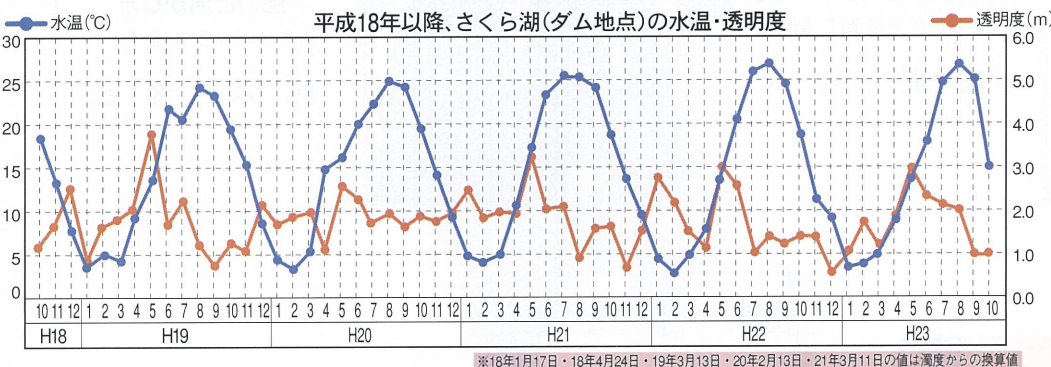
管理所及び展望広場出入口門扉も閉門しておりますので、御協力を御願い致します。



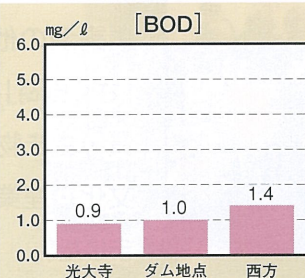
水質の状況

(平成23年10月19日現在)

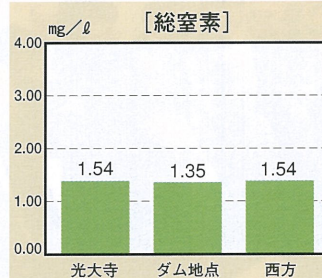
三春ダム管理所では、さくら湖や大滝根川の水質を定期的に観測しています。



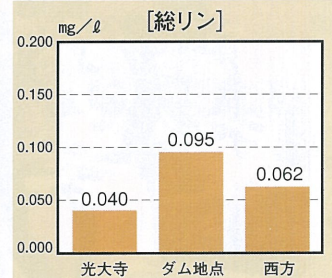
■COD(化学的酸素要求量)
コイ・フナ類が生息するためには5mg/l以下が適当とされています。
※全層平均値



■BOD(生物学的酸素要求量)
大滝根川では2mg/l以下とされています。また、コイ・フナ類が生息するためには5mg/l以下が適当とされています。 <0.5は0.5mg/l以下



■総窒素
一般に窒素が0.15mg/l以上であると富栄養化するとされています。



■総リン
一般にリンが0.02mg/l以上であると富栄養化するとされています。

三春ダムからのお知らせ

三春ダム管理所では、ダム管理やさくら湖の水質などに関する皆様からの質問やご意見、情報の提供をおまちしています。

郵便またはFAXで

〒963-7722 福島県田村郡三春町大字西方字中ノ内403-4
国土交通省 三春ダム管理所 FAX 0247-62-3170
ホームページアドレス <http://www.thr.mlit.go.jp/miharu/>

案内図 三春ダム資料館では、皆様のご来館をお待ちしています。



■郡山東I.Cから
車で約15分

■郡山駅から
車で約20分

■三春駅から
車で約10分



この印刷物は、環境にやさしい植物油インキとFSC™認証紙を使用しています。紙へリサイクル可。